

第 254 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【 令和 6 年 2 月 13 日(火) 開催 会場: YOXO BOX 】

1. 株式会社80&Company 代表者 堀池 広樹 氏、発表者 CFO 片山 貢一郎 氏

【住所】京都府京都市左京区吉田牛ノ宮町 6-1 【設立】2018 年 10 月 【資本金】625 千円

【事業概要】<オープンイノベーション型事業開発> 大企業や地方中堅企業と共に当社の先端デジタルプロダクト(AI やブロックチェーン)を掛け合わせた新規事業開発を伴走支援しています。強みとしては、事業の企画、アジャイル開発等、スタートアップ的開発手法を活用した新規事業開発に強みを持っています。

<スタートアップ経営支援> エクイティ、デット、補助金、助成金等の資金調達、ソフトウェアエンジニアリソースの提供及びプロダクト開発支援、プロダクトグロス支援等、スタートアップの事業開発や経営支援をハンズオンで実行し、バリューアップに貢献します。

今後の展開としては、スタートアップ(中小企業)を、大企業とのオープンイノベーションを通じて M&A を実行していく仲介や M&A 支援市場への参入を進めています。新規事業を通じて、企業のバリューアップを図ることや大企業とのシナジーを見越した新規事業開発に強みがありますので、その強みを DD や PMI に活用した支援が可能だと考えています。

【コメント】片山氏は、「社名には、『ゼロから無限大をつくる』という意味が込められていて、観察力・発想力・実現力を掛け合わせて、世界を彩るビジネスを生み出していく」とご説明されておられました。オープンイノベーションは活性化しているものの、成功事例は非常に少ないと言われております。それは事業提携による新規事業の成功率は 3 割いくかどうかで、新規事業の必要性は高まっているものの、自社リソースのみでの推進には限界があるからです。同社は、オープンイノベーションのパートナーとして、リスクを負って実行リソースを提供することで、事業共創を行う独自のポジションを確立しております。将来的には、IPO も視野に入れているそうです。



2. Sotas株式会社 代表者 吉元 裕樹 氏

【住所】神奈川県川崎市幸区新川崎 7-7 【設立】2022 年 3 月 【資本金】5,000 千円

【事業概要】素材のプラットフォームを目指し、まずは化学産業に特化した SaaS を提供中。環境配慮型 生産/在庫管理・受発注システム「Sotas 工程管理」、化学産業データベース「Sotas データベース」調査システム「Sotas 化学調査」を提供し、そこから得られたデータを基に生産性向上やサーキュラーエコノミー等の課題解決を目指している。

【コメント】同社は、『地球に長生きしてもらう』を Purpose に掲げて、脱炭素の鍵を握る素材産業、なかでも化学産業のサプライチェーンを変革し、資源循環社会の実現に貢献することを目指しております。同社のデータベースの特徴は、① 企業掲載数:約 4,800 社、②汎用樹脂情報:8,000 種類以上、③自社の材料素材データのインポート可能という点です。吉元社長は、「化学版イプロス(ものづくりデータベースサイト)と考えて頂ければ有難い。データ量としては、イプロスの 12 倍にも上る」とおっしゃられておりました。



3. 株式会社リパティソリューション 代表者 古田 みゆき 氏、発表者 会長 池田 太樹 氏

【住所】島根県松江市西嫁島一丁目 2 番 7 号 【設立】2013 年 4 月 【資本金】10,000 千円

【事業概要】2013 年 4 月創業以来、一貫して介護福祉機器の研究・開発・製造・販売を行っています。メイン製品の自動排泄処理装置「リパティひまわり」は、心と体の負担の大きい排泄介護環境の改善と質の向上を目指した製品です。排泄物をセンサーで検知すると、自動で吸引・洗浄・乾燥を行い、常に清潔で快適な環境を保つ安全性の高い機能を搭載しています。

今後、ますます介護従事者の不足がより顕著になることは必須であり、本機器は介護者の負担を大幅に軽減し、要介護者の尊厳を守ります。

【コメント】排泄処理がスムーズに出来れば、介護の 7 割を解決出来たことになると言われております。同社のカップユニットは、開発に約 7 年かかりました。人工乳房にも使用される『特殊シリコーン』を採用しているので、粘着性があり、長時間、装着していても肌へのダメージはないそうです。様々な体形に合わせて自由自在に変化し、カップと体が密着することで水漏れ、尿漏れ、臭い漏れなどの心配がないので安心して使用することが出来ます。それに排泄と同時に排泄処理がされるので、尿路感染症のリスクを大幅に軽減することが出来ます。



【呉副理事長からのご挨拶】

本日もお忙しい中、会場に多数ご参加を賜りまして、有難うございました。先日、スタートアップ協会の講演を拝聴しました。現在、バブル期に匹敵するほどの株高になっていますがまだスタートアップには、潤沢な資金が流れてきていないのが現状だと思います。

今年から新たなチャレンジとして、①補助金や助成金の活用、②中国安徽省の科学技術大学シリコンバレープロジェクトとの連携、③韓国の素材部品関係の中堅中小企業との連携を推進していこうと思っております。

今までの構造を崩していき、一つでも多くスタートアップの成功事例を作っていきたいと思っております。本年も皆様のお力添えを宜しくお願い申し上げます。



☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

第 255 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日 時: 令和 6 年 3 月 12 日(火) 13:30~15:00

■会 場: YOXO BOX(よこぞボックス)

第 256 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日 時: 令和 6 年 4 月 9 日(火) 13:30~15:00

■会 場: YOXO BOX(よこぞボックス)

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA
(株)TNP パートナース、(株)TNP オンザロード
(株)TNP スレッズオブライト
井 汲 美 樹